

事業所名

多機能型児童発達支援事業所 日向の杜

支援プログラム（参考様式）

作成日

R6

年

12月

1日

法人（事業所）理念		愛夢和 ・法人内の事業所が互いに協力し合って障がいのある方の真の幸福追求に努めること ・自己研鑽に励み、想像力を全回転して常に身近な支援者として実践向上を目指すこと ・多くの人々との出会いを通じて、ともに学びともに行動してやさしい街づくりに貢献すること						
支援方針		発達に障がいのある方の「生きづらさ」を共感し、様々な体験を通してひとりひとりが生きる喜びを持って自立に向かえる療育をすることを目指す。 親子で通園することを基本にし、「親子であそび」「なかまとあそび」中で、あそびを楽しみ、共感し合い、見通しを持った生活できる力をつけることを目指す。						
営業時間		8時	30分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	別添『日向の杜活動プログラム5領域』を参照してください。						
	運動・感覚							
	認知・行動							
	言語 コミュニケーション							
	人間関係 社会性							
家族支援		ご家族が参加できるような行事を年に数回開催しており、子どもたちを真ん中に考え、ご家族がさらに子どものかわいさに気づいてもらえるような、また居場所がある安心感を味わえるような時間を設け、ご家族みんなで楽しみながら子育てができるような行事を企画します。児童発達支援事業に関して、親子通園を推奨しておりますので、子どもと一緒に通園する中で、子どもさんの育ちについて一緒に考え、かわり方などのアドバイスを生活を通してお伝えします。放課後等デイや預かりの子どもさんに関しては、れんらくちょうや送迎時に、ご家族の困り感を共有しながら、子どもさんの育ちを一緒に支え、ご家族だけで抱え込まないように支えていきます。月1～2回程度、料理教室、お勉強会を開催しています。			移行支援		引継ぎシートを保護者さんと一緒に作成し、次の園に向け、子どもさんがスムーズに生活ができるように、考えます。また、次の園と連携を図り、子どもさんが無理なく次へ進めるように、チームとして動き、支えます。中学校に行く小学生に関しては、中学校への引継ぎシートを希望があれば、一緒に作成します。また、中学生の間の支援も引き続きしていきます。	
地域支援・地域連携		元村自治会へ加入し、自治会長さんと1月に一度お会いして、事業所のことを知っていただいたり、行事に参加していただいたりしています。地区の保健師さんと密に連絡を取り、地域支援が深まるようにしています。			職員の質の向上		キャリアパス研修、強度行動障害研修、宮崎県福祉人材センター主催の研修、宮崎県児童発達支援施設等連絡協議会主催の研修 受講 職員会議にてGSV、虐待防止研修、他事業所見学、実習	

主な行事等

春の遠足／秋の遠足／あそぼう会（ご家族参加型：年3回：見発）／ASOB00会（ご家族参加型：年2回：放デイ）／夏祭り／クリスマスお楽しみ会／初詣／退園式 見発／セレモニーオブ放
デイ